

《専門教育科目 専門基礎科目》

科目名	生活				
担当者氏名	中村 哲也				
授業方法	講義	単位・必選	2単位・選択必修	開講年次・開講期	2年・春期

《授業の概要》

生活科の学習は、「具体的な活動や体験を通して」行われる。実際の生活科の指導に際しては、子どもたちの活動を見通すことが大切になってくる。そのためには、実際に指導者が、子どもたちのするであろう活動を実際に体験しておくことが大切である。そのことで、子どもたちがどこにつまずき、何に興味を示すのかを予想することができる。この授業では具体的な体験活動をすることで、生活科の授業実践力を高める。

《授業の到達目標》

生活科は、「地域の人々」や「身近な自然」など、同じ対象であっても、異なるアプローチで試行錯誤しながら、繰り返しかかわることが重要である。

そこで、この授業においても、与えられた課題を指示通りにするというのではなく、自分から課題に積極的に関わり、試行錯誤しながら学ぶことが求められる。積極的に主体的な学習を通して、深い学びとなることを期待する。

《成績評価の方法》

平常点 30% 授業課題 30% 定期試験 40%

《テキスト》

「小学校学習指導要領 解説 生活編」

《参考図書》

資料を授業時に配布する

《授業時間外学習》

予習・復習の内容・方法は授業時、適宜紹介する

《備考》

《授業計画》

週	テーマ	学習内容など
1	オリエンテーション	生活科のねらい、体験的な活動から学ぶ意義
2	実践演習	生活科の授業づくり実践 計画
3	実践演習	生活科の授業づくり実践 実習
4	実践演習	生活科の授業づくり実践 発表
5	実践演習	生活科の授業づくり実践 計画
6	実践演習	生活科の授業づくり実践 制作
7	実践演習	生活科の授業づくり実践 発表
8	実践演習	生活科の授業づくり実践 計画
9	実践演習	生活科の授業づくり実践 制作
10	実践演習	生活科の授業づくり実践 発表
11	実践演習	生活科実践の計画・準備
12	実践演習	生活科実践の発表
13	実践演習	生活科実践の発表
14	実践演習	生活科実践のまとめ
15	まとめ	総括